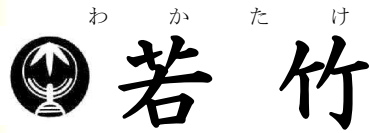


学校便り



霧島市立青葉小学校

令和2年1月24日発行

www.mct.ne.jp/users/aoba-es/

「安心安全 いきいき学び、
夢の実現支援青葉小」
～飛躍の3学期に～

校長 松元 正勝

令和元年度3学期がスタートしています。始業式では、「安心・安全 いきいき学び、夢の実現支援 青葉小をキャッチフレーズに、まとめ・飛躍の三学期にしましょう」「自分の夢実現のため、三学期努力することを決めて取り組みましょう」と話したところです。

さて、いろいろな場で、「協働チーム青葉小」「一つの港を目指す青葉小号に共に航海の旅をしている私たち」という言葉を職員に対して話しています。この「協働チーム青葉小」という言葉には、「職員チーム青葉小」「児童チーム青葉小」「PTAチーム青葉小」「校区としてのチーム青葉小」、それらを全てくくった「協働チーム青葉小」という意味合いで使っています。

この「協働チーム青葉小」をより理解するのに適した、野球チームを例とした、次のように項目としてまとめたものを読んだことがあったので、以前、職員に紹介しました。

- ① 野球では、一人一人がポジション・役割（選手、控え、スカウトマン、トレーナー・コーチ・監督）を担っている。
 - ・ その役割を果たす努力をすること。
 - ・ 大河ドラマ篤姫の言葉「人は役割を担って生きていく」という言葉がある。
- ② それぞれに存在感と大事な役割がある。練習や試合などの目標に向かう中、一人でも欠けてはいけない。
- ③ どんなに素晴らしいピッチャーやバッターがいても、一人では試合はできない。試合には勝てない。

- ④ 選手全員揃っていても、ルールを知らなかったり、全体や個別の動き・チームの仲間の動きを考えた送球・捕球ができないと、試合に勝てない。
- ⑤ 一人一人が自分のポジション（役）をしっかりと果たすこと。
- ⑥ 時には、自分の望むポジションでなくともチームのため力を発揮することも必要。
- ⑦ 各ポジションが連携するとともに、お互いにカバーができること。（チーム意識を持てること）
- ⑧ 好投手も時には崩れることも。チームの仲間に頼ることも必要。代打・代走も必要。
- ⑨ 青葉小でもお互いカバーしあうチームでありたい。（身も心も）
- ⑩ 九回裏まで何があるか分からない。用心とあきらめない心が大事。
- ⑪ 子供に還元し、自分に還元し、そして、学校に還元、更に地域にも還元する。今後、「青葉小」の「今」と「未来」を創る。そんな心持ちで取り組んでいきたいと思っています。保護者・地域の皆様、3学期も、1・2学期同様、「子供たちの夢の実現」に向け、本校の子供たちと職員、そして本校の教育活動へのご理解・ご支援をよろしく願います。

「親思う心にまさる親心 今日訪れ 何と聞くらん」（松陰）

自分自身、人の子の親として、未だに未熟な親ではありますが、どんな親も我が子の幸せを願っています。以前のことで、相談に来られたある保護者の方もそうでした。

お話から、我が子のために必死になっていらっしゃる事がとてもよく伝わってきて、この子どもさんのためにできること、この子どもさんにとっての最善はと考えて、お話しさせていただきました。お話を終えて、そして、教育哲学者 森 信三先生の言葉が自然と浮かんできました。

- 「人生二度なし 今を最善に生きる」
- 「人間は一生のうちに逢うべき人には必ず逢える。しかも、一瞬早すぎず、一瞬遅すぎないときに。しかし、うちに求める心なくば、眼前にその人ありといえ

ども、縁は生じず。」

○ 「教育とは流水に文字を書くようなはかない業なのです。だが、それを岸壁にノミで刻むような真剣さで取り組まなければなりません。心の底には常に「人生二度なし」と念じながら、教師自身が、人生の歩みを深めなければなりません。教育とは、それほど厳粛で崇高な仕事なのです。」

教育の世界に生きる者として、改めて、責任の重さと、子どもたちの成長のため最善を尽くそうと、改めて、心に誓う機会を与えて下さった保護者の方でした。

「親と成りし桜島冠雪の日からの 数か年の苦闘の日々思い出し 故郷霧島・青葉の地の青に 子等の未来の夢実現への最善をと 今心新たに誓う」
～語り継ぐかごしまの教え集から～

仏神他にましまさず 人よりも心に恥ぢよ 天地よく知る

仏さまや神様は外におられるのではなく、各人の心の中におられるのだ。卑怯なことや間違ったことをしたら、世間の人々よりも、まず自分の心に恥ずかしいと思うべきである。天地の神はどんなことでもよく知っているものだ。

「魂や使（つ）け道具 とんこちゃ下げ道具（どっ）」
魂という道具は正しく使った時、人生の真の徳（得）になる。

新春恒例の校内席書会を実施

～一筆一筆を真剣に！～



5年生作品「平和な国」

11日の土曜授業日に、校内席書会を実施しました。1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆に取り組みました。どの学年の児童も集中して真剣に取り組み、一筆一筆、一文字一文字心を込めて丹念に書き上げていました。各学年で審査を行い、金賞3点と銀賞6点を選びました。1月31日（金）まで、青葉っ子ギャラリー、各教室等で全児童の作品を展示中です。

各学年でなわとび発表会開催！

今月は「なわとび月間」になっており、22日（水）から3日間、なわとび発表会を実施しました。インフルエンザの流行で学級全員が揃わない中、一致団結して「長縄エイトマン」に挑戦していました。1年生は、インフルエンザによる学級閉鎖のため、3月6日に延期して実施する予定です。

2月の行事予定

2月	4日（火）	薬物乱用防止教室（5年）
	5日（水）	いのちの教室（6年）
	7日（金）	新入学説明会（新1年）
	8日（土）	土曜授業日 半成人式（4年）
	9日（日）	道義高揚・豊かな心推進大会
	13日（木）	クラブ見学（3年） 移動図書
	17日（月）	読書週間（～21日）
	18日（火）	学校保健委員会
	19日（水）	ふるさと達人授業（6年）
	21日（金）	子ども読書の日
	25日（火）	学力アップ週間（～28日） 弁当の日（6年） 心の劇場「劇団四季」（6年）
	26日（水）	幼保小連絡会
	27日（木）	学校評議員会
	28日（金）	6年生を送る会 お別れ遠足 集団下校



活躍・入賞おめでとう！

【第63回西日本読書感想画コンクール】

《県特選》	6年	上原 巧
《県入選》	5年	荻 鳳守
	3年	海江田清玄

第2回PTAリサイクル活動を実施 ～寒い中、御協力ありがとうございました～

18日（土）に、今年度第2回目のリサイクル活動を実施しました。大変寒い朝でしたが、事業部員・各区長の方々を始め、保護者や地域住民、福祉施設等多くの皆様の御協力により、たくさんの空き瓶やアルミ缶、段ボール、新聞紙などを収集することができました。今回の収益金17,265円は、子供たちの教育活動に還元されることになっています。早朝からのご協力誠にありがとうございました。

